

シクリスムエコー No.76 2001年4・5月号

平成13年度 事業計画 .....	2	連載企画 アンチ・ドーピングについて .....	10
収支予算書総括表 .....	3	競技大会結果 .....	11
新役員の紹介 .....	4	2001 Mountain Bike ジャパンシリーズ開幕 .....	11
会長就任のご挨拶 .....	5	Cheong-Ju MBC国際ジュニアロード代表選手団 .....	12
第26回チャレンジサイクルロードレース大会 .....	5	競技委員会より .....	12
平成12年度全国高等学校選抜自転車競技大会 .....	6	県車連住所変更のお知らせ .....	12
3DAY CYCLE ROAD 熊野 .....	8	連盟の動き .....	12



第26チャレンジサイクルロードレース<女子A-F>のスタート

# 平成13年度事業計画

財団法人 日本自転車競技連盟

## 方針

2001年、新世紀の到来にあたり、政府は景気回復の兆しが緩やかながらも見られるとの見解を発表したが、大手・大型企業の倒産が相次ぎ社会不安は募るばかりである。

このような状況下、組織改組により早や6年4期目を迎えた連盟は、昨年度に引き継ぎ、また、新たな課題を抱えながら船出する、今年度も、多難な年になりそうである。

まず、運営財源問題だが、文部科学省認可のスポーツ団体でありながら経済産業省管轄の公益振興事業補助金を財源の基盤としている意味付けを吟味し、自己財源の確保を含め、運営財源については真剣に考えざるを得ない時代に突入していることを自覚すべきである。

寄付行為に基づく自転車競技の普及、国民の心身の健全な発達に寄与する目的は基本理念だが、国際交流が足早に進む中、自国のみ競技に捕らわれず、広く世界を知ることが結果的に日本の競技人口拡大につながり、さらに自転車競技の振興に寄与することになると確信する。

時に日本の大阪が2008年夏季オリンピック誘致に立候補し、IOC評価委員会(委員長:ハイン・フエルブルグンUCI会長)の審議のもと最終の5都市の中に選ばれた。

今年7月のIOC総会において開催都市が決定されるが、スポーツの最大級の祭典が日本で開催されることは、誠に喜ばしい次第である。また、本連盟も2003年、世界トラック選手権大会を開催すべく立候補した。

不況にあえぐ今こそ、目的意識を踏まえ団結出来る施策の実行は大きな力になることと確信している。

本連盟の使命である選手の育成には優秀な指導者、コーチ、スタッフの存在が不可欠である。一貫した指導体制の確立等、4年先のアテネ(ギリシャ)に焦点を絞って、UCI(国際自転車競技連合)-WCC(世界自転車トレーニングセンター)構想の利点を取り入れた国内にサブセンターを開設し、総合的な自転車競技関連諸事項の確立と活動を開始する。

国内競技大会の開催にあたっては、加

盟団体の協力を得て各種目別競技として、従来に増して効果的に実施する。

連盟の組織機構、事務局体制等、改善改革すべきは実行に移し、連盟の存立意義を明確に打ち出し、所期の目的達成のため事業推進を図る所存である。

各部課における事業は以下のとおりである。

### [総務部]

長引く不況が本連盟事業にも、確実に影響を及ぼし始めている。

長年のテーマである、自主財源の確保や、事業の整理統合等を含めた取捨選択の急務が叫ばれ、連盟の根幹が問われている。

この状況下において、評議員会、理事会及び常務理事会を通じて、適正・明快な運営に努める。

### [業務部]

競技大会の運営は、観る側に立った視点が重要な要素である。

審判技術の向上、審判機材の研究、改善等を促進し、国内における競技大会を合理的に実施することにより魅力ある大会を実現する。尚我が国の現状に即応した規則、規程等の整備はもとより永年の課題となっている登録問題等につき、今年度は徹底的に分析・研究し、実質的で実のある制度を確立したい。

### [選手強化部]

平成10年度以来、シドニーオリンピックに向けてナショナルチームを編成し、サポート陣として、強化スタッフ、外国人コーチ、医科学委員等を配して選手強化に努めて来た経験を総括した上、新・ナショナルチームを編成し、更なる選手強化策を推進して行く方針である。特に、国際大会で通用する選手を養成するための具体策を早急に確立し、同時に若手有望選手の発掘と教育を行う事が求められている。

そのため、今年度も、ワールドカップ、世界選手権自転車競技大会等の国際大会に出場して競技力のレベルアップを図る。又、アンチ・ドーピング問題にも真摯に取り組む覚悟である。

### [国際事業推進室]

スポーツ団体の将来を考えると、国際化は重要なテーマである。

国内外における国際的事業推進において地勢的な障壁があることはもちろ

んであるが、通信手段の発達した現在においては言語の障壁を低くすることを重視することにより国際化を推進し得る。このためには、外国語に精通した者を登用していくことと、諸文書を日本人と外国人が相互に理解できる形にすることが重要であろう。また、国内諸制度を国際的制度と整合化していくことも、日本の競技者が国際的に活躍するための基礎として重要である。

上記のことを踏まえて、国際事業推進室は、本連盟諸事業の場において、人材の発掘/養成/登用、資料/文書の2ヶ国語(日本語・英語)化、国内外の情報の収集、対外(国内外)的な情報の蓄積および公開、そしてこれらのために事務局整備を推進し事務局内の情報の共有化を図る。そして、これらを円滑に遂行するため、関係者/団体との良好な協力関係を重視する。

以上が本年度の事業計画の方針及び概要であるが、実施事業については以下のとおりである。

## 実施事業

### 1 自転車競技国内競技大会関係事業

次の主要大会は、担当専門委員会において実施要項を作成し、適切な大会運営を図り、自転車競技の啓蒙普及及び競技者、審判員の技術の向上に資するものである。

- ①ジャパンカップロードレース大会
- ②全日本自転車競技選手権大会
- ③その他国内大会

### 2 国内での国際競技大会

- ①世界室内自転車競技選手権大会支援
- ②MTBワールドカップ大会支援

### 3 国際競技大会関係事業

世界選手権大会、ワールドカップ等の国際大会に日本代表選手団を派遣する。また、U.C.I.等国際機関の会議に参画し、国際情勢を的確に把握する。国際審判員等を諸外国へ派遣し、高度な理論及び技術の習得を行うとともに積極的な国際交流を図る。

- ①世界選手権自転車競技大会(種目別)選手派遣
- ②アジア自転車競技選手権大会派遣
- ③国際大会選手派遣
- ④国際会議への派遣
- ⑤国際審判員の派遣
- ⑥外国自転車競技関係者の招聘

#### 4 加盟団体関係事業

加盟団体が実施する事業が、自転車競技の啓蒙普及及び競技者、審判員の技術の向上を図るうえからも円滑に運営できるように支援するものである。

##### (1) 都道府県連盟関連事業

- ① 全国地域別道路競走大会(8地域)
- ② 全国地域別トラックレース大会(8地域)
- ③ 全国都道府県別自転車競技選手権大会(47都道府県)

##### (2) 日本プロフェッショナルサイクリスト協会関連事業

- ① 全日本プロフェッショナル自転車競技選手権大会
- ② 全国地区別プロフェッショナル自転車競技選手権大会
- ③ プロサイクリスト強化事業他

##### (3) 全国高等学校体育連盟自転車競技専門部関連事業

- ① 全国高等学校選抜自転車競技大会(トラック、ロード)
- ② 全国高等学校自転車競技宿泊
- ③ 全国高等学校指導者養成講習会

##### (4) 日本学生自転車競技連盟関連事業

- ① 全日本大学対抗選手権自転車競技大会
- ② 全日本学生選手権自転車競技大会(トラック、ロード、チームロード)
- ③ 東西地域別自転車競技大会
- ④ アジア学生交歓自転車競技大会他

##### (5) 全日本実業団自転車競技連盟関連事業

- ① 全日本実業団対抗サイクルロードレース大会
- ② 全日本実業団自転車競技選手権大会
- ③ 全日本実業団対抗クリテリウム大会他

#### 5 アンチドーピング事業の推進

(1) アンチドーピングに関する研究

(2) 国内全日本大会クラス実施

#### 6 強化・普及事業

ナショナルチームを中心とした選手強化を重要施策として設定し、本大会において好成績が収められるよう国内外の強化合宿を実施し、選手・スタッフの連携を密にした選手強化・訓練事業を展開する。

また、次代を担う選手に対しては積極的に国内外の競技大会に派遣し、その育成・強化を図る。

さらに、自転車競技者の拡大及び競技大会への参加者の増加を図るため、自転車界に限らず広い範囲において競技情報の提供を行い、普及事業を展開する。併せて、全国各地より選手を一同に集め、優秀な人材発掘を目的とした記録会の実施・支援を行う。

(1) 選手強化・訓練事業

(2) 全国自転車競技指導担当者研修会

(3) 自転車競技の普及・広報事業

(4) ケイリン種目普及指導事業

(5) 機関誌発行事業

(6) チャレンジ・サイクル・ロードレース大会

#### 7 調査研究事業

国内競技大会の規則を整備すると共に、ランキングを始めとする、競技情報の管理等を検討し、競技大会の今

日的な在り方を研究する。

また、国際自転車競技連合(UCI)に係わる情報の収集及び諸外国の実状を分析・検討し、国際的な諸制度に合致するよう競技環境の整備方法を研究する。

(1) 国内競技大会に関する研究

(2) 国際競技における制度等に関する調査研究

(3) 選手強化等に関する調査研究

(4) 新登録成績管理システムに関する調査研究

#### 共催事業の実施

関係支援団体と共にロードレースの開催を通して我が国における自転車競技の啓蒙及び健全なる国民生活の向上を図り、もって体育文化の発展に寄与するものである。

(1) ツアー・オブ・ジャパン

(自転車月間推進協議会・朝日新聞社)

(2) ツール・ド・おきなわ

(沖縄県・北部広域市町村圏協議会)

(3) ツール・ド・北海道

((財)ツール・ド・北海道協会)

(4) ツール・ド・とうほく

(同組織委員会・河北文化事業団)

(5) ツール・ド・紀伊

(3DAY ROAD 熊野実行委員会)

(6) シマノ鈴鹿国際ロードレース大会

((株)シマノ)

### 収支予算書総括表

(単位：円)

科目	合計	一般会計	日本体育協会 補助事業 特別会計	国際競技力 向上事業 特別会計	初ビッ キャン ン事業 特別会計	日本自転車振興会 公益補助事業 特別会計
<b>I. 収入の部</b>						
基本財産運用収入	150,000	150,000	0	0	0	0
会費収入	20,000,000	20,000,000	0	0	0	0
事業収入	740,017,000	16,500,000	0	0	0	723,517,000
補助金等収入	107,872,000	75,750,000	5,550,000	17,946,000	3,200,000	5,426,000
負担金収入	14,237,000	4,550,000	0	9,687,000	0	0
寄付金収入	1,000,000	1,000,000	0	0	0	0
雑収入	3,176,500	3,150,000	12,500	10,000	4,000	0
繰入金収入・1(一般会計)	2,565,000	0	0	0	0	2,565,000
繰入金収入・2(特別会計)	600,000	0	600,000	0	0	0
当期収入合計	889,617,500	121,100,000	6,162,500	27,643,000	3,204,000	731,508,000
前期繰越収支差額	0	0	0	0	0	0
収入合計	889,617,500	121,100,000	6,162,500	27,643,000	3,204,000	731,508,000
<b>II. 支出の部</b>						
事業費	67,735,000	67,735,000	0	0	0	0
管理費	46,300,000	46,300,000	0	0	0	0
日本体育協会補助事業費	6,162,500	0	6,162,500	0	0	0
国際競技力向上事業費	27,643,000	0	0	27,643,000	0	0
初ビッキャンン事業費	2,604,000	0	0	0	2,604,000	0
日本自転車振興会補助事業費	731,508,000	0	0	0	0	731,508,000
特定預金支出	3,500,000	3,500,000	0	0	0	0
繰入金支出	3,165,000	2,565,000	0	0	600,000	0
予備費	1,000,000	1,000,000	0	0	0	0
当期支出合計	889,617,500	121,100,000	6,162,500	27,643,000	3,204,000	731,508,000
当期収支差額	0	0	0	0	0	0
次期繰越収支差額	0	0	0	0	0	0

(注) 借入金限度額：50,000,000円

(財)日本自転車競技連盟 新役員の紹介



①顧問 ②内村 俊一  
③1934.8.13 ④東京都  
⑤日本自転車振興会



①顧問 ②杉原 鏑一郎  
③1929.7.3 ④東京都  
⑤(株)杉原設計事務所



①会长 ②岩楯 昭一  
③1942.3.23 ④東京都  
⑤(社)日本競輪選手会



①副会长 ②岡本 雄作  
③1935.2.22 ④神奈川県  
⑤日本ゴンドラ(株)



①副会长 ②鈴木 孝幸  
③1943.12.14 ④東京都  
⑤(社)日本競輪選手会



①常务理事 ②穴田 勝彦  
③1939.9.2 ④東京都  
⑤(社)日本競輪選手会



①常务理事 ②岡田 行雄  
③1947.2.26 ④鳥取県  
⑤鳥取西工業高等学校



①常务理事 ②藤本 清孝  
③1947.11.4 ④東京都  
⑤(社)日本競輪選手会



①常务理事 ②増田 亨  
③1944.1.14 ④埼玉県  
⑤日本自転車振興会



①常务理事 ②村田 統司  
③1939.8.20 ④東京都  
⑤早稲田大学



①常务理事 ②鈴木 久雄  
③1933.4.30 ④神奈川県  
⑤(財)日本自転車競技連盟



①理事 ②大島 研一  
③1946.1.17 ④栃木県  
⑤ナショナル自転車工業(株)



①理事 ②加藤 昭  
③1943.3.7 ④静岡県  
⑤(財)日本サイクルスポーツセンター



①理事 ②狩野 哲男  
③1946.11.18 ④京都府  
⑤京都府立桂高等学校



①理事 ②蒲 省治  
③1935.10.20 ④神奈川県  
⑤(社)全国競輪施行者協議会



①理事 ②久和 正孝  
③1942.8.23 ④山口県  
⑤多々良学園高等学校



①理事 ②高橋 耕作  
③1944.7.25 ④東京都  
⑤(株)大秀



①理事 ②中西 泰三  
③1941.11.25 ④徳島県  
⑤(有)ナカニシサイクル



①理事 ②中原 曙観  
③1944.12.12 ④熊本県  
⑤(社)日本競輪選手会



①理事 ②林 辰夫  
③1952.4.12 ④大阪府  
⑤(株)穂産業



①理事 ②林 勝  
③1942.2.5 ④群馬県  
⑤関東自転車競技会



①理事 ②山口 清孝  
③1947.4.16 ④石川県  
⑤金沢高等学校



①監事 ②植山 一晴  
③1933.2.5 ④奈良県



①監事 ②松尾 嘉之輔  
③1955.2.12 ④神奈川県  
⑤花月園観光(株)



①参与 ②亀田 博文  
③1931.3.7 ④埼玉県  
⑤関東自転車競技会

[紹介内容] ①役職 ②氏名 ③生年月日 ④住所 ⑤勤務先(敬称略・順不同)

## 会長就任のあいさつ

(財)日本自転車競技連盟  
会長 岩橋 昭一

平成13年3月27日に開催されました本連盟評議員会・理事会において役員改選がなされ、第四期の会長に就任いたしましたことになりました。

2004年アテネオリンピックに向けて、新たな決意とともに選手強化を始めとする各事業の充実を図り、自転車競技の振興と競技力の向上を目指し邁進いたします。また、自転車競技界を取り巻く経済状況も大変厳しいものがありますが、運営財政の確保についても、ひとつの課題として、積極的に努力する所存であります。

つきましては関係各位の今まで以上のご支援と自転車競技への一層のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます、会長の挨拶とさせていただきます。

## 第26回チャレンジサイクルロードレース大会



A-F優勝の沖 美穂

恒例のシーズン開幕を告げるチャレンジロードが、春先に戻って、4月1日(日)静岡県・日本サイクリスポーツセンターにて開催された。今年で26回を迎える本大会は、ロードレースの登竜門としてこれまで多くの有名な選手を輩出してきた。大会前日は桜が満開の季節には予想もつかぬ雪となったが、当日は晴天に恵まれ15クラス約800名が出場した。結果は右記の通り。

### [ 競技結果 ]

#### A - E (50km)

- |    |       |            |             |
|----|-------|------------|-------------|
| 1  | 鈴木 真理 | JPCA 沢ノ    | 1:24:00.479 |
| 2  | 新保 光起 | JPCA       | 1:24:00.574 |
| 3  | 狩野 智也 | JPCA 沢ノ    | 1:24:00.917 |
| 4  | 真鍋 和幸 | JPCA 宮田工業  | 1:24:01.944 |
| 5  | 広瀬 敏  | 石川 日本舗道    | 1:24:24.237 |
| 6  | 今西 尚志 | 京都 沢ノ      | 1:24:24.874 |
| 7  | 田中 光輝 | 愛知 愛三工業    | 1:24:26.602 |
| 8  | 岡崎 和也 | JPCA       | 1:26:10.395 |
| 9  | 飯島 誠  | JPCA 高村製作所 | 1:26:10.474 |
| 10 | 三浦 恭資 | JPCA       | 1:26:10.506 |

#### A - M (35km)

- |    |       |           |             |
|----|-------|-----------|-------------|
| 1  | 砂田 哲司 | 群馬 てつじ接骨院 | 1:03:36.041 |
| 2  | 高橋 秀樹 | 静岡 ヤマハ    | 1:03:37.459 |
| 3  | 小泉 操  | 埼玉 ヲカダデン  | 1:03:38.210 |
| 4  | 横田 光史 | 茨城 原子力研究所 | 1:03:59.049 |
| 5  | 森下 繁  | 大阪 沢ノ     | 1:04:06.971 |
| 6  | 山崎 範行 | 岡山 松下電器   | 1:05:26.749 |
| 7  | 米野 淳  | 東京 合同産業   | 1:05:34.404 |
| 8  | 野崎 鉄雄 | 東京 日本JA   | 1:05:34.407 |
| 9  | 大山 譲  | 千葉 スノウアイス | 1:05:34.651 |
| 10 | 本山 明  | 東京 電機健保   | 1:07:59.857 |

#### A - U (40km)

- |    |       |            |             |
|----|-------|------------|-------------|
| 1  | 別府 匠  | 神奈川 日本舗道   | 1:08:41.349 |
| 2  | 綾部 勇成 | 神奈川 日本舗道   | 1:09:19.696 |
| 3  | 加納 朋哉 | 埼玉 中央大学    | 1:09:20.007 |
| 4  | 上田 誠  | 奈良 立命館大    | 1:09:20.061 |
| 5  | 大塚 潤  | 学連静岡 東海大   | 1:09:20.724 |
| 6  | 加藤 康則 | 埼玉 沢ノ 厚木   | 1:09:20.785 |
| 7  | 泉川 芳則 | 香川 中央大学    | 1:09:21.619 |
| 8  | 辻浦 圭一 | 奈良 Testach | 1:09:25.540 |
| 9  | 櫻川 裕之 | 千葉         | 1:09:26.440 |
| 10 | 郡山 善貴 | 岐阜 愛三工業    | 1:09:26.510 |

#### A - J (40km)

- |    |       |          |             |
|----|-------|----------|-------------|
| 1  | 別府 史之 | 神奈川 藤沢北高 | 1:12:08.292 |
| 2  | 土井 雪広 | 山形 山形電波  | 1:12:10.892 |
| 3  | 小椋 康寛 | 岐阜 岐阜第一  | 1:12:13.312 |
| 4  | 葛谷 琢磨 | 岐阜 岐阜第一  | 1:12:18.478 |
| 5  | 小林 彰夫 | 福島 東白川農  | 1:12:21.847 |
| 6  | 高島 豪  | 埼玉 小松原高  | 1:12:21.932 |
| 7  | 立里 道  | 山形 山形電波  | 1:12:22.410 |
| 8  | 柏原 剛  | 京都 北稜高校  | 1:12:25.622 |
| 9  | 三瀧 光誠 | 山形 村山農校  | 1:12:27.160 |
| 10 | 金山慎一郎 | 千葉 千葉経高  | 1:12:38.048 |

#### A - F (20km)

- |    |       |            |           |
|----|-------|------------|-----------|
| 1  | 沖 美穂  | 山梨 アーネイチャー | 39:43.703 |
| 2  | 高橋いづみ | 東京 泉香料     | 40:45.128 |
| 3  | 村中恵美子 | 東京 キヨバザリ   | 40:50.808 |
| 4  | 中込由香里 | 神奈川        | 41:29.667 |
| 5  | 中村 珠藻 | 奈良         | 41:58.817 |
| 6  | 松永 舞美 | 香川 高松工高    | 42:26.999 |
| 7  | 斎藤 綾  | 秋田 順天堂大    | 43:19.510 |
| 8  | 前川 康子 | 奈良 北大和高    | 44:11.347 |
| 9  | 塩原 桂子 | 東京 山崎製パン   | 44:37.130 |
| 10 | 横尾 裕子 | 山形 山形電波    | 45:01.886 |

B-Cㄨ 小学校5・6年生)のスタート



KEIRIN  
競輪補助事業

## 平成12年度全国高等学校選抜自転車競技大会



スプリント決勝

3月24日(土)~27日(火)の4日間にわたり、桜の咲き始めた修善寺の日本競輪学校333mトラックと日本CSC5kmサーキットで、各都道府県代表男子6名、総計274名、女子28名の精鋭により、新世紀最初の全国チャンピオンをめざしての熱戦が繰り広げられた。

### 【トラック・レース】

#### [1kmタイム・トライアル]

ラスト2組の西村行貴(開新)は1分08秒419で走り切ったが、3年前に沖縄で岡村潤(静岡北)が出した大会記録に惜しくもあと1000分の19秒届かず。この直後に登場したのが岐阜総体と富山国体二冠の永井清史(岐阜第一)。永井は、最初一周を24秒31と西村のタイムを1秒58上回るタイムで飛ばし、最終周回タイムを落としたものの、岡村のタイムを0秒325上回る見事1分08秒075の大会新で、全国大会3連勝を達成した。

#### [3km個人追抜競走]

決勝は、予選タイム1位の高島豪(小松原)と同2位の白井昌巨(岐南工)による白熱した戦いになった。高島は最初の1kmを1分14秒05で白井を0秒88リード。2km通過地点でその差を1秒25に広げる。だが、この直後に意外な逆転劇が待っていた。勝利を意識しすぎたのか力みのみられる高島に対し、白井は作戦どおりラスト2周から猛烈なスパート。最後の1kmを1分11秒138で走り切った白井が3分39秒248とこの時期としては好タイムで優勝を飾った。

#### [スプリント]

決勝は、予選11秒204で1位通過の青

木亮太(前橋工)と、予選11秒372で2位通過の齋藤友幸(修善寺工)との手に汗握る戦いとなった。1本目を先取したのは持ちタイムで上回る青木。2本目は、1周前の3コーナーから中バンクを青木が様子を見ながら先行すると、齋藤がホームでインをつきそのまま逃げ切りタイに持ち込んだ。3本目、ゆっくりと先行する青木を齋藤が追走3、4コーナー併走状態のままゴールへ、わずかに差し切った齋藤が栄冠を手にした。

#### [ポイント・レース]

前半は点の取り合いとなり、広瀬勝光(前橋工)が12点でトップ。望月純(静岡北)が11点、岐阜総体3位の土井雪広(山形電波工)が7点で追う。後半に入り片山智晴(岡山工)、富山国体四速の覇者親川泰典(盛岡農)、相川永伍(川越工)、今井卓(鳩山)らが次々と逃げを打つが、土井の追走で集団に吸収される。ゴールポイントを残して広瀬16点でリード、土井13点、望月12点、片山・相川10点と続き勝負は最後のゴール勝負に持ち込まれる。ラストツーのポイント

直後インから抜いた親川が逃げを打ち、そのままゴール。目にも鮮やかな逆転勝利であった。

#### [ケイリン]

今年の熊本総体から正式種目として認められるケイリン。残り1周半で6番手にいた萩原尚人(仙台商)がインについて先頭に出ると、追走する吉本卓仁(久工大附属)もすかさずさらにインをつき前へ出る。最終ホームで中田博之(氷見)がそれを一気に捲り切り、そのままゴール。2着に吉本、3着に萩原が残った。

#### [エリミネーション・レース]

全ての観客の目は今年の総体・国体の覇者白水洵(久工大附属)の動きを追った。鉢谷雄一(作新学院)はラストスプリントの余力なく、楽々と逃げ切って全国大会3連勝を達成した白水に、観客から惜しみない拍手が送られていた。

#### [500mタイム・トライアル]

10組目1年生の篠崎新純(千経大附属)が39秒356と、大会記録にあと1000分の3秒に迫る好タイムをマーク。最終組は昨年の都道府県対抗3位の大森恵(函館大谷)とJOCカップ1位の松永舞美(高松工芸)。大森は39秒881とわずかに届かず2位。松永は40秒845で4位。

#### [2km個人追抜競走]

決勝は松永舞美(高松工芸)と玉城さち(那覇西)の対戦となり、松永が2分44秒052で玉城に7秒近く差をつけて優勝した。



ケイリン決勝



## 【ロード・レース】

## [男子個人ロード・レース]

3周目にはいり8名が集団を10秒リード。4周目には先頭集団は6名に絞られその差は17秒、5周目には別府史之(藤沢北)土井雪広(山形電波工)桜井(横浜)池田丈志(北大和)安里勝徳(北中城)の5人が集団との差を50秒に広げる。6周目に予想通り土井と別府が先頭集団から抜け出し、7周目には、第2グループの3名に42秒の差を、メイン集団には2分16秒の大差を付けた。先行する土井を別府が計ったようにゴール前差しきり、連覇を成し遂げた。



男子ロード優勝の別府

## [女子個人ロード・レース]

5名が集団から抜け出し、さらに前川康子(北大和)と2kmIPの覇者松永舞美(高松工芸)の争いとなったが、いち早くゴールのテープを切ったのは松永であった。(山口 秀雄)

## [競技結果]

## 男子個人ロード・レース(40km)

1	別府 史之	神奈川 藤沢北高	1:10:22.96
2	土井 雪広	山形 山形電波	1:10:23.31
3	櫻井 透	神奈川 横浜高校	1:10:27.07
4	安里 勝徳	沖縄 北中城高	1:10:28.68
5	池田 丈志	奈良 北大和高	1:10:29.56
6	谷垣 雄基	京都 北桑田高	1:12:01.06
7	親川 泰典	岩手 盛岡農高	1:12:01.41
8	高島 豪	埼玉 小松原高	1:12:01.63
9	立里 匡道	山形 山形電波	1:12:01.97
10	今井 卓	埼玉 鳩山高校	1:12:02.23

## 女子個人ロード・レース(20km)

1	松永 舞美	香川 高松工芸	43:13.17
2	前川 康子	奈良 北大和高	43:14.68
3	小野 翔子	栃木 作新学院	43:36.19
4	安里あゆみ	沖縄 北中城高	43:38.70
5	横尾 裕子	山形 山形電波	43:56.74
6	玉城 さち	沖縄 那覇西高	46:06.98
7	谷村祐美子	奈良 北大和高	46:29.71
8	越後 祥子	青森 八戸工高	46:32.28
9	須藤 朋美	福島 岩瀬農高	46:53.21
10	山内 聡子	京都 北桑田高	47:58.34

## 男子1kmタイムトライアル

1	永井 清史	岐阜 岐阜第一	1:08.075
2	西村 行貴	熊本 開新高校	1:08.419
3	福田 正人	埼玉 鳩山高校	1:10.440
4	武田 光央	秋田 六郷高校	1:10.733
5	今泉 薫	群馬 前橋工高	1:10.943
6	橋本 強	愛媛 松山聖陵	1:11.512

## 男子3km個人追抜

1	白井 昌巨	岐阜 岐南工高	3:39.248
2	高島 豪	埼玉 小松原高	3:41.281
3	明珍 周兵	福島 白河実業	3:40.278
4	池田 丈志	奈良 北大和高	3:43.528
5	緒方 剛	埼玉 川越工高	3:46.019
6	大野 涼太	青森 八戸工高	3:46.203

## 男子スプリント

1	齋藤 友幸	静岡 修善寺工業高校
2	青木 亮太	群馬 前橋工業高校
3	小田倉勇二	栃木 作新学院高等部
4	中山 健	新潟 燕工業高校
5	田畑 英行	岩手 紫波高校

6 前田 義和 鹿嶋 鹿嶋島実業高校

## 男子ポイントレース

1	親川 泰典	岩手 盛岡農業高校	18 p
2	廣瀬 勝光	群馬 前橋工業高校	16 p
3	片山 智晴	岡山 岡山工業高校	16 p
4	土井 雪広	山形 山形電波工高	13 p
5	望月 純	静岡 静岡北高校	12 p
6	相川 永伍	埼玉 川越工業高校	10 p

## 男子ケイリン

1	中田 博之	富山 水見高校
2	吉本 卓仁	福岡 久工大附属高校
3	荻原 尚人	宮城 仙台商高校
4	関 智晴	新潟 吉田商高校
5	伊藤 大彦	徳島 小松島西高校
6	片山 大輔	静岡 静岡北高校

## 男子タイムトライアル

1	白水 洵	福岡 久工大附属高校
2	針谷雄一郎	栃木 作新学院高等部
3	原田 佳輝	岐阜 岐阜第一高校
4	緑川 修平	福島 白河実業高校
5	摩庭 健策	群馬 前橋育英高校
6	鈴木 栄吉	大分 日出暁谷高校

## 女子500mタイムトライアル

1	篠崎 新純	千葉 千経大附属	39.356
2	大森 恵	北海道 函館大谷高	39.881
3	遠藤 友子	大分 別府商高校	40.119
4	松永 舞美	香川 高松工芸高	40.845
5	松尾 亜美	大分 日出暁谷高	41.712
6	落合麻衣子	宮城 古川工高校	41.820

## 女子2km個人追抜

1	松永 舞美	香川 高松工芸	2:44.052
2	玉城 さち	沖縄 那覇西高	2:51.865
3	横尾 裕子	山形 山形電波	2:52.070
4	松尾 亜美	大分 日出暁谷	2:52.921
5	安里あゆみ	沖縄 北中城高	2:53.063
6	谷村祐美子	奈良 北大和高	2:54.421

## 男子総合成績

1	前橋工業高校	群馬	18点
2	久工大附属高校	福岡	16点
3	岐阜第一高校	岐阜	16点

 競輪補助事業

SHIMANO®

ペダリングセクション重視


**SPD**  
SHIMANO PEDALING DYNAMICS

株式会社シマノ 〒590-8577 堺市老松町3丁目7番地 「お客様相談窓口」電話 0722-43-2829  
 当社の自転車部門の製品カタログご希望の方は、『カタログ希望』と明記し、300円切手同封の上、  
 〒590-0944 堺市柳屋町東1-1-1「シマノクラブPRセンター」宛にご郵送下さい。  
 シマノ自転車製品は、インターネットホームページ" <http://cycle.shimano.co.jp> "でもご覧になれます。

乗車したまま走りきるコースレアウトがマウンテンバイクレースの世界的な流れになっています。そこで、シマノはよりペダリングを重視したSPDシューズをリリースしました。

高強度カーボンソール搭載  
軽量シューズ

SH-M220

¥17,800

標準小売価格(税別)



泥づまりしにくい  
シリーズ最軽量ペダル

PD-M858

¥12,600

標準小売価格(税別)



## 3DAY CYCLE ROAD 熊野

韓国と台湾の実業団チームが参加

第3回を迎えた 3DAY CYCLE ROAD 熊野は、4月19日～22日に実業団公式ロードレースの第1戦として開催された。実行委員長の角口氏(株)キナン社長)のサイクルロードレースにける熱い情熱で今回は海外2チームを招待した。本年は、プロローグが加わり4日間の日程となった。

参加19チーム、93名の選手は、海に面した旧空港での個人タイムトライアルで、強風に向かい力強くペダルを踏み、個人総合優勝目指してスタートした。

### 個人総合

田中光輝(愛三工業)が優勝

本年の2月、アジア最大のステージレース(UCI公認2-3)ツール・ド・ランカウィに日本代表メンバーとして参加し活躍した田中光輝が、本ステージ勝負処の山岳コース(第2ステージ)で他を寄せ付けぬ大差の勝利を収め、そのまま総合も制した。

一般公道(国道含む)使用のため関門制限時間が各ステージ厳しく、最終ステージに5名の選手が全員出走していたのはシマノレーシングとキナン・マルシのみであった。

田中が所属する愛三工業も、機関車坂口博(4/8実業団トラック記録会:JCSC250mバンク=4km個人追抜優勝)が第2ステージでバンクにみまわれ集団復帰が遅れ足切りとなり、最終ステージは4名の出走となり苦しい展開となったが、チームメイトの献身的なサポートで77秒のリードを守り栄冠に輝いた。

ヨーロッパ入りした阿部良之、野寺秀徳を欠いたシマノレーシングは、選手層の厚さで二冠(個人総合、団体総合)を狙って参加したが、韓国実業団選抜チームと若手選手の果敢な飛び出しでのレース展開に惑わされ遅れを取った。しかし鈴木真理が最終ステージ1勝をあげ、岡崎和也(2000JCFランキング1位)を逆転し、個人総合2位を確保した。同時に団体総合優勝を1昨年の第1回大会に続き手中にし、国内最強チームの面目を保った。

### プロローグ

強風の向かい風をものともせず、世



一番左は橋本聖子議員

界選手権の4km個人追抜で4分24秒の実績を持つ本年実業団登録のセルギ・エスコバ(リジダビアンキチーム=スペイン)が、混成チームのメンバーで参加し優勝した。6kmを平均時速53.3kmで走り抜け、2位に5秒の差をつけた走りは圧巻であった。

### 第1ステージ(白浜旧空港128km)

韓国ロードNo.1田大洪(ジョン・テホン)の大逃げでスピードレースとなり、1周3.2kmのコースで周回遅れが続出し、完走64名(68%)となった。5周ごとのホットスポットを連続獲得し20数周を先頭で走り、昨年のツール・ド・北海道個人総合3位の実力を示した。田は、昨年、日本がオールジャパンのチームで参戦したツール・ド・KOREAでも、個人総合3位(カザフスタンが1、2位)と日本選手に先着しており、来年のアジア大会では強敵の一人となるであろう。

レースは17名のゴールスプリントとなり、飯島誠(スミタラバネロ)をゴール寸前捕らえた朴仁賛(パク・インチャン)が1/4輪差でこのステージを制した。ステージ優勝は逃したが、昨日のプロローグ6分台のタイムで3位に付けていた飯島が個人総合リーダージャージを獲得した。

### 第2ステージ(熊野/山岳110km)

400m前後の登坂が3箇所と200mのアップヒルで山岳ポイントが設置されたハードな本ステージ「目玉」コース。

このステージが総合成績を大きく左

右するため各チームの動きが注目された。あいにくの小雨の肌寒いコンディションで波乱が予想された。最初の山岳ポイントを過ぎ平坦路に出て、果敢に集団から笥五郎(Testach)と別府匠(日本舗道)が飛び出しレースを引張った。集団は各チームのエースがお互いをマークしつつ、先行2名との距離を測りながら山岳ポイントに向かった。

2名の先行選手を単騎追い上げ、頂上を2位で通過した田中光輝(愛三工業)は、粘る先行選手を最後の上り「千枚田」で突き放し、後続のメイン集団の追走を寄せ付けず逃げ切った。

最後の峠の頂上からゴールまでは20km強あるが殆ど下りコースで、集団から1分以上のアヘッドを確認した田中の作戦勝ちであった。メイン集団20数名のトップでフィニッシュしたのは廣瀬敏(日本舗道)で、昨日区間賞を取った朴仁賛(韓国)と鈴木新史(愛三)の猛追を振り切り先着した。

### 第3ステージ(太地市街地106km)

団体総合を狙うシマノと、ステージ1勝でチームの存在をアピールしたい各チーム、大きなリードで個人総合を優位にした愛三工業との戦いはスタート直後から始まった。加えてポイント賞、山岳賞獲得圏内にいる選手の走りも注目された。最初に飛び出したのは大内薫(シマノ=混成チーム参加)と佐藤朋也(日本舗道)であった。佐藤はそのまま先行、大内に変わり山本泰裕(シマノ)が集



団から抜け出し、2・3回目のポイントを獲得するレース展開となった。

シマノの揺さぶりである。したがって集団を引っ張る役割は個人総合を死守するため愛三工業の「列車」隊列となり、2分以内のタイム差が個人総合優勝への条件での追走が始った。団体総合でも1分30秒強のアヘッドで二冠も射程圏内であっただけに苦しい展開となった。サポート3名の先頭交代で周回を重ねる愛三工業の姿が、自転車ロードレースの「絵」になる光景となりレースを盛り上げた。

団体総合は、キナンが前日シマノに対し10秒、韓国に対し30秒リードしており、この展開から初優勝も狙え地元ファンの期待に応えられる状況であった。残念ながらチーム間での落車によりメイン集団から遅れて表彰台を外し、痛恨の第3ステージとなった。

総合ポイント賞は前日までトップの田大洪(韓国)がフィニッシュポイントこそ鈴木真理(シマノ)におよばず2位となったが、同僚朴仁賛には先着し獲得した。

山岳賞は、このステージではポイントが低く、前日までの1位の筧五郎の逃げ切りかと思われたが、途中リタイヤで田中光輝が繰り上がり二冠に輝いた。

#### 個人ロードレース

個人ロードレースとして3ステージのコースで開催した実業団登録者レースは、実車連ランキングを基準としたエントリー競技者であった。

1年間のブランクのためこのカテゴリでの参加となった宮沢崇史(日本舗

道)='98いわきクリテリウム2位'が2勝、同じ日本舗道の綾部勇成('98ジュニア世界選代表)が1勝で総合成績1、2位を占めた。3位は白浜、太地大会で2位となった江本泰輔(セレーノ/ヤマダ)が健闘し入賞した。昨年途中から実業団にチーム登録したクラブチームで早くも頭角をあらわしたことは立派でありBR1クラスでの活躍を期待したい。

\*述べ1千人の立哨員(ボランティア)に感謝(実車連専務理事 南 昌宏)

#### [ 競技結果 ]

##### プロローグ(6km)

1	Sergi Escobar	ESP	新宮	6:45.31
2	岡崎 和也	JPCA	サツ・マルイ	6:50.99
3	飯島 誠	JPCA	カレ・和	6:56.60
4	新保 光起	JPCA	愛三工業	6:58.11
5	行成 秀人	香川	ミヤカ・スバル	7:01.24
6	坂口 博	愛知	愛三工業	7:03.35
7	鈴木 真理	JPCA	シマノ	7:03.53
8	広瀬 敏	石川	日本舗道	7:04.20
9	CHUN Dae-Hong	KOR	韓国実業団	7:06.62
10	狩野 智也	JPCA	シマノ	7:06.83

##### 第1ステージ(12.8km)

1	PARK In-Chan	KOR	韓国実業団	2:55:48
2	飯島 誠	JPCA	カレ・和	2:55:48
3	鈴木 真理	JPCA	シマノ	2:55:48
4	柿沼 章	栃木	サツ・マルイ	2:55:48
5	鈴木 新史	JPCA	愛三工業	2:55:48
6	広瀬 敏	石川	日本舗道	2:55:48
7	CHUN Dae-Hong	KOR	韓国実業団	2:55:48
8	田中 光輝	愛知	愛三工業	2:55:48
9	行成 秀人	香川	ミヤカ・スバル	2:55:48
10	新保 光起	JPCA	愛三工業	2:55:48

##### 第2ステージ(110km)

1	田中 光輝	愛知	愛三工業	3:05:15
2	広瀬 敏	石川	日本舗道	3:06:58
3	PARK In-Chan	KOR	韓国実業団	3:06:58
4	鈴木 新史	JPCA	愛三工業	3:06:58
5	CHUN Dae-Hong	KOR	韓国実業団	3:06:58

6	鈴木 真理	JPCA	シマノ	3:06:58
7	CHANG Tae-Chan	KOR	韓国実業団	3:06:58
8	三浦 恭資	JPCA	サツ・マルイ	3:06:58
9	浅野 浩一	東京	熊野ORANGE	3:06:58
10	秋田 謙	愛知	愛三工業	3:06:58

##### 第3ステージ(106km)

1	鈴木 真理	JPCA	シマノ	2:45:01
2	CHANG Tae-Chan	KOR	韓国実業団	2:45:14
3	CHUN Dae-Hong	KOR	韓国実業団	2:45:14
4	飯島 誠	JPCA	カレ・和	2:45:14
5	山本 雅道	神奈川	シマノ	2:45:14
6	PARK In-Chan	KOR	韓国実業団	2:45:14
7	狩野 智也	JPCA	シマノ	2:45:14
8	広瀬 敏	石川	日本舗道	2:45:14
9	行成 秀人	香川	ミヤカ・スバル	2:45:14
10	今西 尚志	京都	シマノ	2:45:14

##### 個人総合時間成績

1	田中 光輝	愛知	愛三	8:53:40.88
2	鈴木 真理	JPCA	シマノ	8:54:36.53
3	岡崎 和也	JPCA	サツ	8:54:50.99
4	CHUN Dae-Hong	KOR	韓国	8:54:54.62
5	行成 秀人	香川	ミヤカ	8:55:01.24
7	山本 泰裕	大阪	シマノ	8:55:02.81
8	広瀬 敏	石川	日舗	8:55:04.20
6	PARK In-Chan	KOR	韓国	8:55:04.27
9	狩野 智也	JPCA	シマノ	8:55:34.83
10	CHANG Tae-Chan	KOR	韓国	8:55:40.14

##### 個人山岳賞

1	田中 光輝	愛知	愛三工業	15 p
2	鈴木 真理	JPCA	シマノ	10 p
3	狩野 智也	JPCA	シマノ	8 p

##### 個人ポイント賞

1	CHUN Dae-Hong	KOR	韓国実業団	27 p
2	PARK In-Chan	KOR	韓国実業団	19 p
3	鈴木 真理	JPCA	シマノ	16 p

##### 団体時間総合

1	シマノレーシング	JPCA	26:45:06
2	韓国実業団	KOR	26:45:42
3	愛三工業レーシング	愛知	26:46:24

KEIRIN  
00 競輪補助事業

#### TITANIUM Technology

より高度な剛性バランスを追求して、Tiコブラシェイプ、さらに進化。

比重は鉄の約1/2、強度もアルミ・鉄を圧倒し、弾性にも優れるチタン。この理想の素材特性をフルに活かして開発したのが、Tiコブラシェイプだ。ヘッド側を縦格鬥に、BB側を横格鬥に形成。さらにティアドロップ断面とトリプルバテッド加工を採用することで、軽さ・衝撃吸収性・高剛性を徹底追求した。そして今シーズンは、ヘッド回りの剛性を高める“ゼロスタック”ヘッドシステムを採用。縦横の剛性をいっそう高次元でバランスさせ、よりリアな操縦性を実現した。



<http://www.panabyco.jp>

パナソニック・オーダーシステムカタログをご希望の方は、200円切手を同封の上、下記まで  
松下電器産業株式会社 自転車事業部 〒582-8501 大阪府柏原市片山町13-13 TEL.0729-77-1601

Panasonic

Ti COBRASHAPE  
TITANIUM SUPER CROSS OVAL  
TRIPLE BUTTED DOWN TUBE



OCT 06 7.9 kg 写真の商品はOCT 06 D (DURA-ACE)です。  
WEIGHT OCT 06D 530SIZE チェンブロー、ノーマルホイール仕様

355,000円〜(税別)  
※パーツ・カラー選択により価格は異なります。  
フレーム単体販売

FCT 06  
基本標準価格(税別) 170,000円〜  
WEIGHT 1.9kg (フレーム・フォーク・ヘッドパーツのみ530サイズ)



連載企画  
第19回

アンチ・ド・ピングについて  
薬の知識(12)  
- 使用可能な市販薬 -

新津谷 真人 ニイツァ マサト  
昭和60年 北里大学医学部卒業  
循環器内科研修生を経て平成7年より現職の北里  
大学医学部、衛生学・公衆衛生学講師  
またその頃より自転車競技に関わり始め  
現在(財)日本自転車競技連盟・アンチド・ピング委員

笠師 久美子 カサシクミコ  
昭和56年 北海道薬科大学薬学科卒業  
北海道大学歯学部附属病院薬剤部  
平成7・8年 日本水泳連盟医科学委員  
平成10年よりJCFアンチド・ピング活動をサポート

米本 吉之 ヨネモト ヨシユキ  
昭和57年 昭和薬科大学卒業  
(株)日本調剤勤務  
JCF3級審判、C級スポーツ指導員

1. 使用可能な市販薬

処方箋がなくても選手が薬局で購入することが可能で、禁止薬物が含まれていない薬品を表1に示します。記載されていない薬品の中にも使用可能な薬品はありますので、1つの参考例として使用して下さい。

2. 薬局で薬を購入する際の注意点

薬局で薬を購入する際には、薬の名前を正確に伝えて下さい。似たような名前の薬でも、使用可能な薬品と禁止薬物を含むものがあります(表2)。また、同じ様な名前の薬でも、医療機関を受診して処方してもらう場合には使用可能で、市販薬の場合には禁止薬物が含まれている薬もあります(表3)。薬を購入する際には、このページの表1を持参するようにして下さい。

表1 使用可能な市販薬の例

- [ 1 ] 消化器系に作用する薬剤
  - 1 消化性潰瘍治療薬 …… マ・ロックスプラス  
ブスコパンA錠
  - 2 .下 剤 …… 錠剤ミルマゲ  
センナエキス:ペクニス顆粒
  - 3 止痢薬・整腸薬等 …… 新ピオフェルミンS錠  
ガスコン整腸薬細粒
- [ 2 ] 呼吸器系に作用する薬剤
  - 4 総合感冒薬 …… コルゲンコ・ワ錠  
ストナ・W
  - 5 .口腔用剤 …… イソジンうがい薬
- [ 3 ] 病原微生物に対する薬剤
  - 6 抗菌薬 …… ウロナミン腸溶錠
- [ 4 ] 炎症・アレルギー - に作用する薬剤
  - 7 非ステロイド抗炎症薬 …… アスピリン錠:アルカセルツァー  
バファリンA
  - 8 眼科用剤 …… カトウホウ酸

- 9 皮膚科用剤 …… レスタミンコ・ワクリ・ム  
オイラックス潤  
スピ・ル膏
- 10 皮膚創傷・感染 …… イソジン軟膏  
(外用) カラミンロ・シオン
- 11 消毒薬 …… イソジンS  
月浪印局方エタノール  
イソプロパノール:セイコ・ルV  
アクリノール液  
オキシドール・イワキ

表2 名前の似ている市販薬の例

使用可能な医薬品	禁止薬物を含む医薬品
バファリンA	バファリンエル

表3 名前が似ている処方薬と市販薬の例

使用可能な処方薬	禁止薬物を含む市販薬
ピソルボン	ピソルボンせき止め薬



レースで培った安定した走行感とライダーとの一体感。ナカガワのフルオーダーフレーム。

- プロミネンス (完成車250,000円 - 税別)  
一般ロードレース用  
標準小売価格145,000円 - (税別)
  - プロミネンスオーバーサイズ  
ロードレース用オーバーサイズ仕様  
標準小売価格160,000円 - (税別)
  - プロミネンスSL  
軽量モデル  
標準小売価格163,000円 - (税別)
  - プロミネンスMAX  
コロンプMAXで最高のフレーム  
標準小売価格195,000円 - (税別)
  - セミオーダーシステム  
スタンダードモデル(10mm刻み)  
標準小売価格100,000円 - (税別)
- その他、シクロクロス・MTB・トラック・ツーリングもオーダー承ります。

自転車競技者の新しいサプリメント

アタック革命



運動する事によって消費される分岐鎖アミノ酸を素早く補給! アタックをかけた時、充分発揮できるよう設計された自転車競技者のためのサプリメント。 240錠・5,500円



有限会社 ナカガワサイクルワークス  
〒572-0075 大阪府寝屋川市葛原 2-14-34  
TEL: 072-829-5431 FAX: 072-829-5524  
e-mail: nakagawa-cw@jin.ne.jp

# 競技大会 結果

チーム名等については略して記載

## 第6回西日本チャンピオンサイクルロードレース (3/18 広島・中央森林公園)

### A-E

1	鈴木 新史	愛三工業レーシング	1:34:37.41
2	鈴木 真理	スバルレーシングチーム	1:34:37.42
3	田中 光輝	愛三工業レーシング	1:34:38.29
4	行成 秀人	ミタハバレーシング	1:34:38.79
5	今西 尚志	スバルレーシングチーム	1:34:38.99
6	狩野 智也	スバルレーシングチーム	1:34:44.88
7	新保 光起	愛三工業レーシング	1:34:51.44
8	大内 薫	スバルレーシングチーム	1:36:48.75
9	山本 雅道	スバルレーシングチーム	1:36:48.84
10	筧 五郎	TESTACH	1:36:49.12

### A-M

1	山崎 範行	チーム岡山	58:00.70
2	浜田 繁信	姉妹井	58:04.30
3	野崎 鉄雄	パインビルズ'90	58:55.34
4	末本 大克	MIZUHO SBM	1:00:31.43
5	国末 明	スバルネクス	1:02:36.11
6	森下 繁	スバルリキョウ	1:02:37.19
7	伊藤 正人	イキップレーシング	1:03:10.68
8	石井 洋	トヨRT	1:03:36.87
9	橋本 博道	K.C.T.C	1:03:46.73
10	三村 尚	チーム岡山	1:10:24.08

### A-U

1	小嶋 洋介	京都大学	57:50.99
2	飯田 輝男	Vitesse	57:57.63
3	中里 聡史	中京大学	57:58.78
4	稲田 佳弘	名古屋産業大学	57:59.98
5	矢澤 真幸	京都大学	58:00.02
6	岩本 竜太郎		58:00.20

7	内山 靖樹	Testach Racing	58:00.67
8	三浦 勇一	中京大学	58:01.23
9	平井 信昭	CLUB ANGLE	58:02.32
10	真栄里 誠		58:02.33

### A-F

1	福森 智子	ナカレーシング	44:23.84
2	小野山 恵美	equipe U Racing	44:24.36
3	中村 珠藻		45:01.98
4	福井万祐美		46:13.07
5	唐見実世子	パインシステム	46:40.72
6	前川 康子	北大和高校	47:21.16
7	松永 舞美	高松工芸高校	47:52.15
8	山内 聡子	北桑田高校	50:06.24
9	松本 華奈	BLUE LYNX	50:38.85
10	谷村祐美子	北大和高校	51:00.83

### A-J

1	櫻井 透	横浜高校	59:01.71
2	池田 丈志	北大和高校	59:29.15
3	鷲田 佳史	北陸高校	59:37.58
4	柏原 剛	北稜高校	59:48.39
5	竹之内 脩兵	立命館宇治高校	59:51.61
6	松坂 洋平	向上高校	1:00:09.13
7	向川 訓司	長野工業高校	1:00:10.63
8	田中 雄大	出雲工業高校	1:00:10.84
9	高森 旭二	横浜高校	1:00:10.93
10	中村 誠		1:00:11.21

## 2001全日本実業団トラック記録会

(4/8 静岡・日本CSC250mトラック)

### 男子1kmタイムトライアル

1	在本 直樹	三菱化学物流	1:08.699
2	内田 慶	日本ジャクリ	1:09.459
3	木村 圭吾	パインビルズ'90	1:11.243
4	福本 大祐	三菱化学物流	1:11.519
5	柏野 智典	三菱化学物流	1:11.912
6	大木 卓也	ミタハバレーシング	1:13.024

### 男子スプリント

1	内田 慶	日本ジャクリ	
2	大木 卓也	ミタハバレーシング	パインビルズ'90
3	柏野 智典	三菱化学物流	レーシングクラブ
4	朝倉 佳弘	パインビルズ'90	
5	福本 大祐	三菱化学物流	レーシングクラブ
6	山口 勲	パインビルズ'90	レーシングチーム

### 男子個人追抜

1	坂口 博	愛三工業レーシング	4:55.150
2	飯島 誠	ミタハバレーシング	5:08.092
3	田中 光輝	愛三工業レーシング	5:11.869
4	郡山 善貴	愛三工業レーシング	5:12.620
5	楠本 正昭	愛三工業レーシング	5:13.860
6	大内 薫	スバルレーシング	5:15.966

### 男子ケリッソ

1	朝倉 佳弘	パインビルズ'90	12.28
2	吉田 康則	三菱化学物流	
3	塩原 正長	アサヒ乳業	
4	仲松 勝太	パインビルズ'90	降格
5	西尾 孝政	チームアトラク	
6	沢口 賢太	パインビルズ'90	

### 男子ホィトルス

1	飯島 誠	ミタハバレーシング	パインビルズ'90	31 p
2	鈴木 真理	スバルレーシング		15 p
3	坂口 博	愛三工業レーシング		14 p
4	楠本 正昭	愛三工業レーシング		7 p
5	真鍋 和幸	ミタハバレーシング	チーム	7 p
6	郡山 善貴	愛三工業レーシング		5 p

### 男子トリップアップリット

1	三菱化学物流A	柏野・吉田・在本	50.773
2	ミタハバレーシング	水沢・大木・丹沢	52.032
3	パインビルズ'90A	仲松・沢口・木村	52.454
4	チームアトラク	善波・安藤・西尾	52.691
5	3RENSHO	高橋・五十嵐・荻野	54.800
6	三菱化学物流B	西本・芳井・福本	56.482

### 男子団体追抜

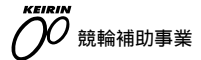
1	愛三工業レーシング	田中・坂口・楠本・郡山	4:39.197
2	三菱化学物流レーシング	緒方・片岡・横山・藤原	5:11.144
3	日本アイソトープ	深田・林・秦野・嶋田	5:18.622

### 女子500mタイムトライアル

1	池田 慶子	SOMEDAY	50.066
---	-------	---------	--------

### 女子個人追抜

1	池田 慶子	SOMEDAY	5:41.53
---	-------	---------	---------



## 「JCF競技規則集」完成

2001年版(表紙緑色)

各連盟事務局にお問合せください。

## 2001 Mountain Bike ジャパンシリーズ開幕

4月22日(日)晴れ。2001年ジャパンシリーズ・クロスカンントリー第1戦が、熊本県阿蘇郡小国町で開催された。

全国各地より約570名が参加。男子エリートクラスでは、昨年度ジャパンシリーズ総合優勝の後藤清作(長野)、2000年全日本MTB選手権優勝の竹谷賢二(千葉)女子では、シドニー五輪出場の南部博子(長野)、中込由香里(長野)らが出場。開幕戦より国内トップクラスの選手が参加。このシリーズ戦でエリート・エキスパートクラスのゼッケンナンバーは、固定のナンバーで、昨年のナショナルランキングによりシリーズを通して与えられる。

大会前日の雨で、コースコンディションの悪いなか、男子エリートクラスでは山口孝徳(長野)が、2位の竹谷賢二に1分37秒の差をつけ初戦を飾った。女子エリートクラスでは、南部博子が優勝。今年のジャパンシリーズJ1は、クロスカンントリー10戦、ダウンヒルは7戦。今年もマウンテンバイクの熱い戦いが始まった。



### [ 競技結果 ]

#### クロスカンントリー・男子エリート(31.8km)

1	山口 孝徳	長野 CWS	1:51:41.15
2	竹谷 賢二	千葉 SPECIALIZED	1:53:18.29
3	野口 忍	長野 SCOTT P	1:55:02.41
4	松本 駿	長野 TEAM GT	1:56:14.16

5	佐藤 貴巳	大分 Roppo.J	1:58:06.12
6	リチャード・ナック	長野 MX/M	1:58:23.87
7	宇田川聡仁	長野 プリンス	1:58:47.15
8	小笠原崇裕	長野 サイクルインド	2:00:26.55
9	中村 豊	神奈川 XARU	2:00:42.83
10	宮本 光司	茨城 SCHWINN	2:00:52.81

#### クロスカンントリー・女子エリート(21.2km)

1	南部 博子	長野 TREK	1:40:04.76
2	中込由香里	長野 SPECIALIZED	1:42:46.40
3	高橋いづみ	東京 SPECIALIZED	1:51:21.22
4	佐藤由布子	神奈川 SPECIALIZED	1:52:34.91
5	中西 聖子	愛知 SPECIALIZED	1:59:40.07
6	中口 祐代	長野 846 SC	2:00:13.59
7	酒井 真清	大阪 ガガピソ	-1LAP
8	深井 薫	大阪 FUN RIDE GAN	-2LAP
9	大上美夕紀	愛媛 走れ馬鹿犬	-3LAP
10	岐部 容子	福岡 中村学園	-3LAP

## Cheong-Ju MBC 国際ジュニアロードサイクリング 日本代表選手団

大会名：Cheong-Ju MBC 国際ジュニアロードサイクリングレース  
 大会期間：2001.4.14-23  
 大会場所：韓国・Cheong-Ju  
 派遣期間：2001.4.12-24  
 監督：久和 正孝（多々良学園高校）  
 コーチ：佐藤 敏行（山形電波工業高校）  
 塚崎 邦嗣（日出暘谷高校）  
 選手：土井 雪広（山形電波工業高校）  
 別府 史之（藤沢北高校）  
 小岩 大介（日出暘谷高校）  
 安里 勝徳（北中城高校）  
 松下 善紀（広島国際学院高校）  
 櫻井 透（横浜高校）

大会結果は次号にて掲載予定です。

## 競技委員会より

2001年JCF ランキング(ロード・レース)ポイント表を一部改定します。  
 ・ツール・ド・北海道 総合1位： 1,500点へ(発表800点より)  
 ステージ1位： 225点へ(発表120点より)  
 ・3Day熊野 総合1位： 500点  
 ステージ1位： 75点  
 (2位以降については、発表の配分で配点)  
 ・理由  
 ツール・ド・北海道： UCIクラス2.5への変更のため  
 3Day熊野 記載もれ

## 県車連住所変更のお知らせ

鹿児島県自転車競技連盟  
 〒899-1302 鹿児島県出水郡長島町平尾5645  
 長島高等学校内 下大迫 様方  
 TEL: 0996-88-2111 FAX: 0996-88-2191

## 連盟の動き (3月中旬～5月上旬)

- |       |  |                   |
|-------|--|-------------------|
| 3月22日 | シクリスムエコー編集会議                               |                   |
| 27日   | 平成12年度第2回評議員会・新理事会<br>ナショナルチーム候補強化合宿(～31日) | 於：修善寺             |
| 28日   | ジャパンカップ推進委員会・実行委員会                         | 於：ホテルニューイタヤ       |
| 30日   | 国際競輪共同記者会見                                 | 於：日本自転車会館・イベントホール |
| 4月3日  | 平成13年度公益補助金内定伝達式/説明会                       | 於：新霞ヶ関ビル          |
| 4日    | JCF主催UCIトラック委員会歓迎レセプション                    | 於：全日空ホテル          |
| 5日    | UCIトラック委員会                                 | 於：全日空ホテル          |
| 12日   | Cheong-Ju MBC 国際ジュニアロード日本選手団出発             | 於：大韓民国(帰国4/24)    |
| 13日   | 平成13年度第1回理事会                               |                   |
| 14日   | 平成13年度アンチドーピング事業に関する打合せ                    |                   |
| 17日   | 日体協加盟団体事務局長会議                              | 於：岸記念体育会館         |
| 27日   | 日体協/全国スポーツ指導者連絡会議 競技団体分科会                  | 於：岸記念体育会館         |
| 28日   | ツール・ド・とうほく実行委員会                            | 於：仙台市             |
| 5月1日  | 職員会議                                       |                   |
| 4日    | ツアー・オブ・ジャパン競技運営打合せ                         |                   |
| 8日    | 第1回常務理事会 兼 選手強化本部会                         |                   |

## 編集後記

期待をもって迎えた新世紀・新年から早くも5か月が過ぎた。が、世間の景況は一向に好転していない。そんな中で実施した4月のチャレンジ・ロードは参加者の減少傾向によりストップがかかり、内容的にもスマートになって将来に明るさを感じたのは筆者の勝手な思い込みだけなのだろうか。

ところで、不景気のためかどうか、近頃、殺したり、傷つけたりといった人情のカケラもないような殺伐とした事件が多発している。それも極めて若い人によるものが目立つ。なんとも困った世相になったと思っている。だが、新聞で読んだ話だが、殺人事件の発生率は昭和30年頃に比べて、中高年層では半減しているし、20歳前後の若者に至っては10分の1程度に減っているそうだ。凶悪事件が増えてイヤな世間になったと思うのは誤解で、むしろ数字の上では激減しているのだという。

しかし、イヤな世間になってきているという感覚が単なる思い込みだけではないとすれば、その原因の大きなひとつに資本主義経済、自由主義社会の現今の誤った捉え方と、その致命的副産物(他人の迷惑を考えない、自分さえ良ければ他人はどうでもいいという思いやり)に欠ける行為の横行など)に行き着こう。良識(常識)のある人達全体に被害者意識が浸透した中でさらなる凶悪な事件の追い討ちは衝撃的で厭世感も深まろう。

だからこそ今、利に躍らされ、己をひけらかすスポーツではなく、ルールのなかで全力を尽くし、なおかつ見る者の胸を打つフェアプレイの精神に溢れた原点のスポーツの存在が必要とされるのではないだろうか。

新世紀と同時に新たに改選された役員をもってスタートする自転車競技連盟も、そのスポーツの原点を忘れずに再スタートの位置に着きたいものである。

(村田 統司)



## シクリスムエコー No.76 2001年4・5月号

発行/財団法人 日本自転車競技連盟

発行人/岩 楯 昭 一

編集人/村田 統司

編集事務局/財団法人 日本自転車競技連盟 事務局

〒107-0052 東京都港区赤坂1-9-15 日本自転車会館内

TEL 03-3582-3713 FAX 03-5561-0508

URL <http://www.jcf.or.jp/>